

村は、第7次総合振興計画に基づき、地域の皆さんと共に、村をより豊かに暮らしやすく発展させることに賛同する意欲高い企業や事業者の皆様との連携を図ってきています。今年度に入って連携協定を締結した2つの企業の事例を紹介します。

地域振興・持続可能な地域社会の発展に向けて連携

東急不動産株式会社

飯舘村、東急不動産株式会社、飯舘村総合振興計画推進協議会（菅野宗夫会長／佐須）の3者で、今年の5月12日に地域連携協定を締結しました。

東京都渋谷区に本社を置く同社は、大手総合不動産会社で都市開発などに実績があり、持続可能な地域づくりを目指す全国の自治体と、目的に応じた連携協定を結んで協力しています。

村と同社の協定に基づく連携の具体化に向けては、総合振興計画推進協議会にて協議を行っていきます。同協議会は、飯舘村の総合振興計画の推進や地域振興を図る組織です。

連携協定の協定書
※飯舘村HPから



連携の内容

- 地域産業の振興
- 地場産品の知名度向上
- 地域資源の活用
- 地域コミュニティの活性化に貢献
- 次世代人材の育成
- 教育機関や企業との協働・連携
- 観光振興
- 交流人口の拡大
- 「住民福祉に資する」再生可能エネルギー事業



夏休みの学童保育にて同社が企画した環境教室。

この協定に至った経緯は？

東急不動産株式会社からの「地域づくりや課題解決と一緒に考えていきたい」という申し出について、議会や行政区長会、勉強会などでのご意見も踏まえて、飯舘村総合振興計画推進協議会（本年4月設立）で協議した結果、3者による「地域連携」協定を締結することとなりました。

今後この協定に基づき、3者が一緒に「地域共生策」の具体化に向けて検討を進めていきます。

この協定で風力発電所の設置計画が決まったの？

いいえ。この協定は地域連携協定であり、立地協定ではありません。

同社は現在、環境影響評価法等に基づく手続きに取り組んでいる段階です。今後、法定の説明会や資料公表の他、「いいたて美しい村づくり推進審議会」での審議なども経て、県による許認可が判断されるものと想定しています。

協定により村民が期待できることは何？

村民、村に加え、事業者も一緒に「地域づくり」に取り組むことの明確化とその実現が期待されます。協定書には、上記にもある通り、「村の地域産業の振興」「地場産品の知名度向上」「地域資源の活用」「地域コミュニティの活性化」「次世代人材育成」「観光振興」「交流人口の拡大」の他、例えば「エネルギーの地産地消」など住民福祉の向上に資する再生可能エネルギーの取り組みを連携事項として定めています。

旧白石小学校利活用と企業立地に向けて連携

株式会社アジラ

村は株式会社アジラと、7月2日に「旧白石小学校利活用及び企業立地に関する連携協定」を締結しました。

東京都町田市に本社を置く同社は、実績ある自社保有の最先端のAI技術を駆使して、旧白石小学校を防災・見守りインフラの中核拠点として活用していくこと、積極的に地域貢献を図っていくことなどを提案に揭げています。

同社は、地元行政区長の立ち会いのもと村と連携協定を締結し、企業立地のスタートラインに立つことを公表。実行の目処がついた時点で、関係機関と改めて協議を進めていくこととしています。

連携協定の協定書
※飯舘村HPから



連携の内容

- 復興創生及び地域活性化に資する事業の推進
- AI等の先端技術を活用した地域課題の解決
- 地域団体との交流活動（草刈り、行事参加など）
- 村のPR活動への協力
- 地域活性化に資する事業の推進
- 農業・福祉・防災分野における技術協力
- 村と周辺地域を対象とした研修や技術教育
- STEAM教育（科学・技術・工学・芸術・数学の5領域を横断する新しい学び方）や職場体験で学校等と連携



旧白石小学校

この協定に至った経緯は？

本年、旧白石小学校の利活用を進めるために、広く民間からの提案を公募してきた結果、旧学区の4行政区長が加わって開かれたプレゼンテーション審査会において、株式会社アジラの提案が採択されました。また、同社から「国の企業立地補助金を活用したい」との申し出があったことも踏まえて、今回、「旧白石小学校を事業活動の拠点とすることを許可すること」「村としても国の補助金採択に向けて協力していくこと」をあわせ明示した「連携」協定を締結しました。

同社は旧白石小に立地することが決まったの？

いいえ。同社は現在、村への企業立地に向けて「準備をしている段階」です。また同社が直接申請した国の補助金の審査結果を待っている段階と伺っています。同社の企業立地が確定した後、あらためて「賃貸借契約」等の契約を締結することとしています。

同社の提案した事業を村としても取り組むの？

提案はいただきましたが、関係機関を交えた検討はこれからとなります。

同社は現在、村への企業立地に向けて「準備をしている段階」です。同社の企業立地が決まった後に、村として取り組むべきものがあれば、関係機関、地元行政区などと協議していくこととなります。

飯舘村は、他にも多くの企業に応援・貢献をいただいています

長く地域に貢献している既存の企業の皆さんはもとより、震災後に新たに進出された企業の皆さんも加わり、村や村の子ども達に、さまざまな形でご支援をいただいています。今後もよりよい連携を継続できるよう努めてまいります。